

## 平成29年教育委員会 第9回定例会

1 日 時 平成29年9月28日(木) 18時30分開会 20時23分閉会

2 場 所 教育委員会庁舎3階 第1会議室

3 出席委員 教育長 林 秀 樹  
教育委員 笹 谷 純 代  
教育委員 小 澤 倭文夫  
教育委員 荒 田 純 司  
教育委員 常 見 幸 司

4 欠席委員 なし

5 出席職員 教育部長 飯 田 敬  
教育部次長 須 藤 慶 子  
教育部市立学校適正配置担当次長 石 崎 政 嗣  
学校教育支援室長 中 島 正 人  
学校教育支援室主幹(指導担当) 大 山 倫 生  
学校教育支援室主幹(学務担当) 成 田 和 陽  
学校教育支援室主幹(市立学校適正配置担当) 佐々木 雅 一  
総合博物館副館長 東 山 一 成  
教育総務課総務係長 安 藤 英 明  
教育総務課職員係長 静 谷 匡 輔  
教育総務課総務係 会 沢 秀 紀

6 傍聴人 なし

7 議 題

議案第1号 博物館協議会委員の任命案

議案第2号 小樽市教育支援委員会委員の委嘱案

議案第3号 学校職員の処分内申について

報告第1号 小中学校の学校再編について

報告第2号 公立高等学校配置計画(平成30年度～32年度)及び平成30年度公立特別支援学  
校配置計画について

報告第3号 平成29年度全国学力・学習状況調査結果等について

その他 ・寄附採納について

## 8 議 事

林教育長 ただいまから、教育委員会第9回定例会を開会いたします。  
本日の会議の議事録署名委員に、笹谷純代委員を御指名させていただきます。  
はじめにお諮りいたします。議案第3号「学校職員の処分内申について」は会議規則第13条第1項第2号により、報告第3号「平成29年度全国学力・学習状況調査結果等について」は同項第5号により、それぞれ非公開とし、議事録については結果のみ記載することとし、最後に審議していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 では、そのように進めさせていただきます。  
最初に、議案第1号 博物館協議会委員の任命案 の説明をお願いします。

### **議案第1号 博物館協議会委員の任命案**

総合博物館副館長 議案第1号 小樽市総合博物館協議会委員の任命案について、御説明いたします。  
この議案を提出いたしましたのは、小樽市総合博物館条例第8条の規定により設置しております博物館協議会委員8名のうち、1名の委員に交代がありましたので、この後任を任命するためであります。  
資料1枚目が新委員の一覧表、2枚目が旧委員の一覧表になっており、交代する委員を太字で表記しております。  
交代する委員であります、北海道旅客鉄道株式会社 菊地<sup>きくち</sup> 和宏<sup>かずひろ</sup> 前小樽駅長より退任届が提出されたため、後任として、木原<sup>きはら</sup> 昌良<sup>まさよし</sup> 現小樽駅長を委員に任命したいと考えております。  
なお、任期は、前任者の残任期間である平成30年8月1日までとなります。  
以上、本任命案につきまして、御審議のほど、よろしく願いいたします。

林教育長 ただいまの説明に関しまして、御意見・御質問等ありましたらお願いします。  
よろしいですか。

各委員 (異議なし)

林教育長 それでは、本件について了承したいと思います。  
それでは続きまして、議案第2号 小樽市教育支援委員会委員の委嘱案 の説明をお願いします。

### **議案第2号 小樽市教育支援委員会委員の委嘱案**

学校教育支援室主幹（指導担当） 議案第2号 小樽市教育支援委員会委員の委嘱案について、御説明いたします。

本議案は、第5回定例会で御承認いただき、6月からスタートしている小樽市教育支援委員会に、新たに1名の委員を委嘱するものでございます。

教育支援委員会委員の方々には、来年度、小学校に入学する新入学児童を対象とした就学相談や小中学校に在籍する児童生徒を対象とした教育相談を担っていただいておりますが、近年、特別な教育的支援を要する児童生徒の障害状況が多様化し、校内で支援を要する児童生徒が増加傾向にあることから、教育支援委員会委員の確保については課題となっております。

例年、新入学児童を対象としている就学相談は50件程度ですが、今年度は60件を超えることが見込まれていることから、年度の途中ではありますが、1名の委員の推薦をいただけることになり、新たに委嘱するものです。

任期は、小樽市教育支援委員会規則により2年となっていることから、平成29年10月1日から平成31年9月30日までといたします。

以上、御審議のほど、よろしく願いいたします。

林教育長 ただいまの説明に関しまして、御意見・御質問等ありましたらお願いします。  
よろしいですか。

各委員 （異議なし）

林教育長 1名増員を図るということでございます。  
それでは、本件について了承したいと思います。  
次に、報告第1号 小中学校の学校再編について の説明をお願いします。

### **報告第1号 小中学校の学校再編について**

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 報告第1号 小中学校の学校再編について御説明いたします。報告第1号を御覧ください。統合協議会関係についてです。

花園小学校・入船小学校統合協議会関係ですが、8月28日に第3回統合協議会が開催され、部会報告として、学校づくり部会から、統合校のランドデザインを部会案としてまとめたことや児童交流の実施状況について、学校支援部会から、通学の安全確保について検討内容の報告がありました。また、協議概要として、統合校のランドデザインについて部会から提案があり協議の結果、了承されております。

資料がありますので御覧ください。

まず、資料1「統合花園小学校ランドデザイン」ですが、上から新しい学校づくりの「基本方針」を「子どもの豊かな学びを育む、地域とともにある学校、小中の「一貫型連携」を地域のかけ橋に」として、小学校と中学校が連携して一貫した教育活動を行い、保護者や地域とともに、15の春に責任を持つ学校づくりを進めていくこととしております。「教育目

標」については「笑顔いっぱい！いのちかがやけ 花園の子」としており、以下「めざす学校・教師・子どもの姿」、「新しい学校づくりのテーマ」、「学校の基本構想」などをまとめております。なお、今後、更に両校で協議しながらグランドデザインに具体的な取組を加えていくこととしております。

次に、資料2「統合協議会ニュース」を御覧ください。今説明した第3回統合協議会の概要を記載しております。

最初の資料、報告第1号にお戻りください。緑小学校・最上小学校・入船小学校統合協議会関係ですが、8月31日に第6回統合協議会が開催され、校名・校歌・校章に関する部会から山の手小学校校歌の完成が報告され、校歌が披露されました。また、学校づくり部会から、山の手小学校のグランドデザインを部会案としてまとめたことや児童交流の実施状況について、学校支援部会から、通学の安全確保についてやPTAの組織づくりについて検討内容の報告がありました。協議概要として、山の手小学校グランドデザインについて部会から提案があり協議の結果、了承されております。

資料3を御覧ください。山の手小学校校歌の楽譜を添付しております。本日、校歌を吹き込んだCDを御用意しておりますので、定例会の後、お聞きいただきたいと思います。

次に、資料4を御覧ください。「山の手小学校グランドデザイン」です。上から「学校づくりのコンセプト」として、「目指す学校」は「天狗山のふもと 地域と共に育つ 学びあふれる学校」とし、「学校教育目標」は「3つの『合い』で未来を拓く 山の手の子 すすんで学び合い ゆたかにひびき合い たくましくきたえ合い」として、「共に育つ学校」を基本方針としております。この「共に育つ学校」に向けた学校・地域・家庭の具体的取組として、「学びづくり」、「心づくり」、「体づくり」に分けて学校や家庭、地域での取組をまとめているほか、「変化に対応した教育づくり」、「信頼に応える学校づくり」について取組をまとめております。

次に、資料5「統合協議会ニュース」を御覧ください。今説明した第6回統合協議会の概要を記載しております。

最初の資料、報告第1号にお戻りください。2ページになります。入船小学校・奥沢小学校・天神小学校統合協議会関係ですが、8月23日に第5回統合協議会が開催され、学校づくり部会から、統合校のグランドデザインや統合校で使用する予定の通知表様式の検討内容、児童交流の実施状況について、学校支援部会から、通学の安全確保について検討内容の報告がありました。なお、グランドデザインの取りまとめについては2学期に行う予定としております。また、協議概要として、統合校の通知表については、部会報告の様式を基に、引き続き必要な検討が図られることが報告され、了承されております。

資料6を御覧ください。今御説明した第5回統合協議会の概要を記載した「統合協議会ニュース」を添付しております。

報告は以上です。

**林教育長** ただいまの報告につきまして、御意見・御質問等ありましたらお願いします。

**小澤委員** この各学校のグランドデザインというのは、この後さらに検討を重ねられて、その後どういふ形で公表されるようになるのでしょうか。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） こちらにつきましてはですね、グランドデザインを固めていきまして、先ほどの花園小学校で言えば、これから具体的な取組などが盛り込まれてですね、グランドデザイン案のもうちょっときちんとした格好のものができあがりますので、それを基にまたホームページ等で公開していきたいという形になろうかと思えます。

林教育長 ほかにございませんか。  
例えば、花園小学校の統合の教育目標とか、そういうものは今の目標と変更になっていきますか。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 変わっておりません、花園は。

林教育長 変わっていない。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） はい。山の手は新しく作りました。新しく作る学校なので変わっております。奥沢も教育目標は変わっております。

林教育長 基本的に今の花園小学校のグランドデザインを継承するという形になるのですか。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） （継承）に近いものになっています。

林教育長 多少違うところはある？

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 多少は変えてきておりますが、具体的取組のほうで、入船小学校のものも入っている形になりますので、それで、少し変わっています。ただ、御説明したとおり花園小学校の教育目標等が変わっていないのは、花園小学校は平成24年に量徳小学校と統合して5年経ってはいるのですが、そちらが変わったばかりということもあってですね、そういうものも含めてこれを継承していくというところもございます。

林教育長 そうすると、これから入船小学校の学校の取組だとかを加味した形で。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 具体的な取組が決まってくる。

林教育長 ということですか。  
ほかにございませんか。

笹谷委員 今のお話の中で、奥沢小学校も（教育目標が）変わられたというお話があったのですけれども、入船の場合は3つに分かれますので、難しいかと思えますけれども、天神小学校では変わってないのでしょうか。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 教育目標ですか。

笹谷委員 はい。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 教育目標につきましては、今回決めた教育目標を決める際にはですね、入船小学校や奥沢小学校、天神小学校の保護者や、その地域の方々にとどのような学校になってほしいかというアンケート調査等を事前に行っておりまして、その結果を基にですね、学校間で話し合っ、統合校である奥沢小学校の新しい教育目標を定めているというところがございますので、各学校の地域からの声を拾いながら奥沢小学校の教育目標を作り上げるという形になっています。それで、天神小学校は来年閉校になるということで、特別、今年教育目標を変えたりということはありません。

笹谷委員 従前どおりというか、統合に向けて何か変わられたというものはないということですね。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） そういうものはないです。

林教育長 要するに、奥沢小学校が母体校だから、奥沢小学校の母体を天神の部分も含めた形で、今検討している最中だということですか。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） こちらの教育目標はあくまでも、奥沢小学校についても、30年度からの教育目標ということになっておりますので、奥沢小学校の今年の教育目標は従前の教育目標がそのままという形になっております。

林教育長 統合に合わせての検討は今ちょうどやっているという状況ですね。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） グランドデザインは2学期までにはまとめていく形にはなると思います。

笹谷委員 通知表も奥沢小学校のほうで、統合ニュースの中でも記載があるのでですけど、もう来年なので、天神の子とか、戸惑ったりしないのかな、大丈夫なのかな、今の教育目標の話を含め、大丈夫なのかなと思ったものですから、混乱のないように、スムーズに子どもたちが新しい学校に通えるようにしていただければと思います。

林教育長 （天神小学校の通知表は）変わってないのですね。

学校教育支援室主幹（市立学校適正配置担当） 天神小学校は、通知表は変わっておりません。奥沢小学校は今、試験的と言うか、来年度から使う通知表を新しい様式にしまして、奥沢小学校で今、新しい様式を使っております。その中で、いろいろ不具合がないかというのを重ね

て検討するのと、今後変わってくる部分で、変更点を洗い出ししながら、また3校で協議をしていくという形になります。笹谷委員からお話があったとおり、お子さんや保護者が混乱しないように、統合前に在校生の保護者等への説明会をする予定でありますので、その際には通知表はこんな形になりますよという御説明はさせていただくような形になります。

林教育長 いかがですか。

笹谷委員 少しずつ情報があつたほうが(いい)、急に学校も変わり通知表も変わり学校目標も変わる、一遍に全部変わるっていうのは、きっと大変じゃないかなと思ったものですから、混乱のないようにお願いします。

林教育長 よろしいでしょうか。ほかにございませんか。  
天神小学校と奥沢小学校とのいろんな取組、子供たちを通じた取組というのは。

学校教育支援室主幹(市立学校適正配置担当) 児童交流等を行っています。

林教育長 かなりやっているのですか。

学校教育支援室主幹(市立学校適正配置担当) やっております。統合協議会ニュースにも記載しているとおり、今回は遠足のほうで児童交流させていただいております。

林教育長 6年生はもう中学校に出してしまうから、1年から5年でやっている。

学校教育支援室主幹(市立学校適正配置担当) そうです。

林教育長 ほかにございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

各委員 (なし)

林教育長 それでは、笹谷委員のお話もございましたので、そこら辺、学校のほうとお話をさせていただいて、混乱しないような形で進められるように、学校のほうには情報を伝えていただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

それでは報告第2号 公立高等学校配置計画(平成30年度~32年度)及び平成30年度公立特別支援学校配置計画について の説明をお願いします。

## 報告第2号 公立高等学校配置計画(平成30年度~32年度)及び平成30年度公立特別支援学校配置計画について

学校教育支援室主幹(学務担当) 報告第2号 公立高等学校配置計画(平成30年度~32年度)

及び平成30年度公立特別支援学校配置計画について御報告いたします。

お手元にございますそれぞれの計画について、小樽市に関する部分は、6月に道教委から示された計画案のとおり9月5日決定いたしました。

では、1枚目の資料により説明いたします。

それぞれの計画案につきましては、先の第6回定例会で報告しておりますが、平成32年度に小樽桜陽高校が1学級減となることが正式に決定いたしました。

また、平成33年度から36年度までの後志学区の見通しとして、「4年間で0から1学級相当の調整が必要」、「欠員の状況や学校・学科の配置状況を考慮し、小樽市内及び小樽市周辺町において、定員調整の検討が必要」、「定時制課程について、5月1日現在の第1学年の在籍者が指針に示した人数要件に該当し、その後も生徒数の増が見込まれない場合は、再編整備の検討が必要」などの見解が原案どおり示されたところであります。

なお、「平成30年度公立特別支援学校配置計画」につきましては、本市に関する部分は示されておりません。

報告は以上でございます。

**林教育長** ただいまの報告に関しまして、御意見・御質問等ありましたらお願いします。

よろしいですか。

今後も生徒数の減が見込まれているということで、大変厳しい状況でございます。これまでも道教委に対しては要請をしてきましたけれども、結果として1学級減ということで残念な結果となりました。今後、学校の学級減によって学校の勢いが失われることのないように、また機会を捉えて道教委のほうには要請したいというふうに思っています。

よろしいでしょうか。

**各委員** (異議なし)

**林教育長** では報告を終了させていただきます。

それでは、その他の報告についてお願いします。寄付採納についてお願いします。

#### **その他 寄付採納について**

**教育部次長** 寄附が10件ございましたので、御報告いたします。

1件目から4件目までは、石原裕次郎記念館様からの寄附であります。まず、1件目は、石原裕次郎ミュージックボックス336個、235万2,000円相当を御寄贈いただいたものでございます。総合博物館の自動車展示施設整備事業費の財源として、クラウドファンディングを実施するにあたり、寄附者への返礼品として、同記念館からミュージックボックスを寄贈していただくこととなったものであります。

2件目は、総合博物館に対し、同記念館収蔵車両であるロールス・ロイス・シルバークラウド、400万円相当を御寄贈いただいたものでございます。市議会第2回定例会で可決された補正予算の際にも御説明いたしましたが、同記念館が8月末日で閉館となり、同記念館



収蔵車両のうち1台を小樽市へ御寄贈いただけることとなり、総合博物館の自動車展示館を改修して、9月30日から展示する予定となっております。

3件目は、現金50万円を御寄贈いただいたものでございます。先程御説明申し上げたとおり、ロールス・ロイスを総合博物館に展示し保存していくにあたり費用がかかることから、その費用として50万円を御寄贈いただいたものであります。

4件目は、図書館に対し、図書62冊、10万9,400円相当を御寄贈いただいたものでございます。同記念館からは7月下旬にも、図書43冊、9万8,294円相当を御寄贈いただいておりますが、今回さらに、同記念館所有のヨット・映画・文化芸術に関する図書を御寄贈いただいたものであります。

以上が、石原裕次郎記念館様からの寄附でございます。

5件目は、匿名の87歳女性の方から、図書館に対し、図書8冊、1万円相当を御寄贈いただいたものでございます。この方は日頃から図書館を御利用いただいている方とのことで、このたび、小樽にゆかりのある方々が芥川賞・直木賞を受賞したことへの御祝と、日頃から図書館を利用していることへの感謝の気持ちから御寄贈いただいたものであります。

6件目は、株式会社<sup>けいしん</sup>恵新自動車学園様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に5万円を御寄贈いただいたものでございます。同学園が7月23日に、あさり小樽自動車学校にて開催した「サマーフェスティバル2017」における物販ブースでの売上金の一部を、交通災害遺児のために役立ててほしいと御寄贈いただいたものであり、市議会第4回定例会にて補正し、基金に積み立てる予定であります。

7件目は、朝枝<sup>あさだひさえ</sup>久恵様から、小樽市交通災害遺児奨学資金基金に1万円を御寄贈いただいたものでございます。この基金は、朝枝様のお父様から生前にいただいた御寄贈を基に設立されたものであり、その遺志を引き継いで毎年御寄贈いただいているもので、今回で29回目となります。市議会第4回定例会にて補正し、基金に積み立てる予定であります。

8件目は、株式会社きたがたや不動産鑑定様から、小樽市奨学資金基金に20万円を御寄贈いただいたものでございます。同社の代表取締役が、ぜひ奨学金に使用していただきたいと御寄贈いただいたものであり、市議会第4回定例会にて補正し、基金に積み立てる予定であります。

9件目は、市内の異業種交流団体である一商<sup>いっしょうこうじゅかい</sup>幸樹会様から、小樽市奨学資金基金に5万円を御寄贈いただいたものでございます。同会の会費の中から、奨学生に役立ててほしいとのことで、毎年御寄贈いただいております。今回で23回目となります。市議会第4回定例会にて補正し、基金に積み立てる予定であります。

10件目は、高坂<sup>たかさかけいこ</sup>啓子様から、小樽市奨学資金基金に10万円を御寄贈いただいたものでございます。奨学生に役立ててほしいとのことで、本年6月に続き、今回で16回目、総額255万円を頂いております。市議会第4回定例会にて補正し、基金に積み立てる予定であります。

以上でございます。

林教育長

ただいまの報告について、御意見・御質問等ありましたらお願いします。  
よろしいでしょうか。

各委員 (異議なし)

林教育長 大切にに使わせていただきたいと思います。

それでは、ただいまから非公開の審議に入ります。報道関係者及び傍聴の方につきましては御退席をお願いいたします。

<非公開の審議開始>

### **報告第3号 平成29年度全国学力・学習状況調査結果等について**

学校教育支援室主幹（指導担当）から、平成29年度全国学力・学習状況調査結果等について説明し、笹谷委員、林教育長、小澤委員、荒田委員、常見委員から意見があったほか、全委員が了承した。

### **議案第3号 学校職員の処分内申について**

教育総務課職員係長から、学校職員の処分内申について説明し、全委員一致により決定した。

<非公開の審議終了>

林教育長 以上をもちまして、教育委員会第9回定例会を終了いたします。